平成31年 3月 15日

(例) 平成30年6月に神戸市から妻と2人で	申請者住所	尼崎市〇〇町1-	- 1 – 1	
引っ越してきた方。 ご本人の障害基礎年金(2級)で生活されている場合。	<u>申請者氏名</u> 日中の連絡先(尼崎 太郎 06-000	0-0000)
(1)自立支援医療(精神通院)受給者証について、」 郵送による交付 (自宅 医療機関 □ 窓口での受取 (北部地域保健課 ・ 南 ※送付先を受給者住所以外にする場合 送付先住所:	○○クリニック 所部地域保健課 ・ 別)) ※いずれも普通	郵便での郵送となりま [、] (続柄:	† 。
(2) 自己負担上限額決定にかかる課税状況等に関す	る申立について	以下に該当する方に	はチェックを入れてく	ださい
□ 課税世帯である		□ 年度途中で市民	税の修正申告をした。	
非課税世帯もしくは市民税無申告である 自立支援医療(精神通院)の利用にあたり、申請者の当該年(※1)		□ 医療保険の高額	療養費多数該当者で	ある。
の収入額(※2)は次のとおりであることを申し立て	くます。	□みなし寡婦(夫)) である。	
	障害基礎年金2級 こちらになります	は、H29年度額で779,3 ⁻。(なお、障害基礎年	800円なので、 金1級は974,125円)	
(※1)当該年とは、申請のあった日の前年(1~6月		· -		

(※2)収入額とは、給与所得・老齢年金・遺族年金・障害年金・各種手当・その他収入の合計額となります。

(※3)非課税世帯(生保除く)の方は、収入の額によって月額自己負担上限額が変わりますのでご協力ください。

▼収入が80万円以下	□ 収入が80万円を超える	
月額自己負担上限額 2,500円	月額自己負担上限額 5,000円	

※情報連携等で得られた公的情報に基づき確認を行うため、お申し立ての内容に差がある場合、上限区分が異なる場合もあります。

「受診者及び受診者と同一保険の加入者(基準世帯員)」情報について

□ 現在、基準世帯員の住民基本台帳はすべて尼崎市にあり、1月1日時点(1~6月申請の場合は昨年の1月1日) の住所地は尼崎市であることを申し立てます。 →**下記の記載は不要です。**

▼ 上記以外のため、下記のとおり申し立てよす。			g . (※)1∼6	(※月~6月申請は昨年の1月1日時点の住所地となりよう。	
	フリガナ	性別 続柄	4.左口口	上段:現住所(住民票が尼崎市外の方のみ記載)	
	氏名	性別・続柄	生年月日 	下段:1月1日時点の住所地(尼崎市外のみ記載)	

	フリガナ	II II -H-J.	徐拓	徒抵	⁄ 生/五	(本)五	徒振	建 插	上段:現住所(住民票が尼崎市外の方のみ記載)	
氏名		性別:続柄	生年月日	下段:1月1日時点の住所地(尼崎市外のみ記載)						
受			-		現住所:					
受診者			本人		^{都道府県名:} 兵庫県	^{市区町村名:} 神戸市				
₩	アマガサキハナコ				現住所(市外のみ):					
世帯員	尼崎 花子	女	妻	SO _年 O _月 O _日	^{都道府県名:} 兵庫県	^{市区町村名:} 神戸市				
世					現住所(市外のみ):					
世帯員				年 月 日	都道府県名:	市区町村名:				